

山口県公立高等学校の学科改編について

1 概 要

「県立高校再編整備計画 後期実施計画」(令和8年3月策定)において、美祢青嶺高校、下関北高校、高森高校の普通科及び防府西高校の総合学科を学科改編して設置することとしている「新しい普通科※」の名称について、正式に「**未来デザイン科**」とします。

また、美祢青嶺高校の機械科及び電気科を学科改編して設置することとしている「工業に関する学科」の名称について、正式に「**未来エンジニア科**」とします。

※ 「新しい普通科」は、令和4年度から設置が可能となった普通教育を主とする学科。

2 各校に設置する学科及び学級規模について

【現在】

高校名	学科名
美祢青嶺	普通科
	機械科
	電気科
下関北	普通科
高森	普通科
防府西	総合学科

【学科改編実施後】

実施年度	高校名	学科名	学級規模
令和10年度	美祢青嶺	未来デザイン科	2学級
		未来エンジニア科	1学級
令和11年度	下関北	未来デザイン科	2学級
	高森	未来デザイン科	令和9年度内に公表予定
	防府西	未来デザイン科	

※ 学科改編は、上記の年度から年次進行で実施。

3 未来デザイン科について

(1) コンセプト

進学にも就職にも強い新しい普通科

- 地域資源を活用した探究的な学びや専門人材と連携した実践的な学びの拡充
- 遠隔教育・学校間連携による多様な学びを通じたキャリアのデザイン

(2) 特色ある教育活動

- 進学と就職の両方に対応した自己実現に向けた学習

進学と就職の両面から進路を考えることができる体験活動を通して、自他の強みや可能性等を見出し、将来の進路を自分で考える力を身に付ける学習

- アントレプレナーシップ教育※に基づいた探究的な学習

自ら課題を見つけ、その解決に向けて他者と協働して取り組む学習

※ アントレプレナーシップ教育とは、自ら社会課題を見つけ、課題解決に向かってチャレンジしたり、他者との協働により解決策を探究したりする力を身に付ける教育。

- 多様な他者と連携した実践的な学習

地域・社会や専門人材・専門機関と連携した、実社会とつながる学習

- 学校間連携を通じた多様で質の高い学習

遠隔教育等を活用した4校の連携による、各校の特色ある学びや多様な教育資源の共有

(3) 育成する力

【未来構想力】

自身と地域・社会の未来へのビジョンをもち、その実現に向けた計画を立案する力

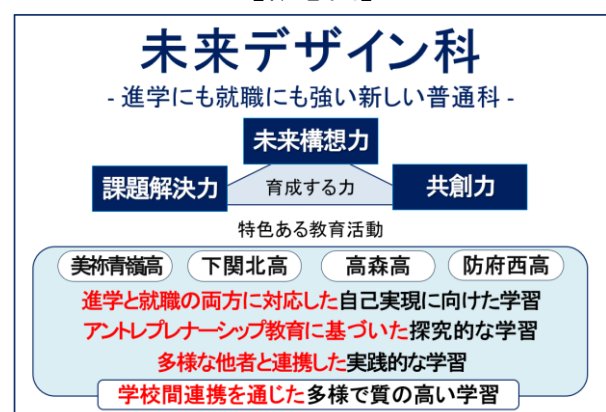
【課題解決力】

ビジョンの実現に向けて、自身と地域・社会との関わりから見出した課題を解決する力

【共 創 力】

豊かな心をもち、多様な他者と協働して新たな価値を創造する力

【概念図】



(4) 学科改編後の各校のスクール・ミッション

高校名	スクール・ミッション
美祢青嶺	美祢市唯一の公立高校として、市内全域をフィールドにした探究活動や、地域・社会や地元企業と連携・協働した課題解決型学習等の探究的な学びなどを通して、確かな学力や高度な専門性を身に付け、志と知的探究心をもち、自身と地域・社会の未来を創ることができる、人間性豊かな人材を育成します。
下関北	「One for All ; All for One」のスクールスローガンを掲げ、小・中学校や地域・社会と連携・協働した課題解決型学習等の探究的な学びなどを通して、確かな学力を身に付け、主体的に新たな価値を創造し、自身と地域・社会の未来を創ることができる、人間性豊かな人材を育成します。
高森	地域・社会と連携した課題解決型学習等の探究的な学びや海外との交流による学びなどを通して、確かな学力と豊かな人間性を備え、志をもち、グローバルな視点に立って、自身と地域・社会の未来を創ることができる人材を育成します。
防府西	校訓「一意専心」のもと、地域・社会や地元企業等と連携・協働した探究的な学びや、専門人材と連携した実践的な学びを通して、自らが志す道に向かって目標や課題に主体的に挑戦し、他者と協働しながら自身と地域・社会の未来を創ることができる、感性豊かな人材を育成します。

(5) 各校の未来デザイン科に設置するコース

高校名	コース名	コースの特色及び具体的な取組の例
美祢青嶺	アカデミックコース	○ 主に国公立大学、難関私立大学等への進学をめざす ・ 課外授業や長期休業中の進学学習会等を実施 ・ 地域と連携し、放課後の生徒の学習活動等を支援
	キャリアデザインコース	○ 主に大学や専門学校への進学、公務員を含む就職など、多様な進路実現をめざす ・ 大学や専門学校への進学から、公務員その他就職まで幅広い進路希望に対応した教育課程を編成 ・ 未来エンジニア科に開設するものづくりについて学ぶ科目の一部を選択可能
下関北	アカデミアコース	○ 主に国公立大学、私立大学等への進学をめざす ・ 数学Ⅲや物理などの選択により、理系の学部・学科への進学にも対応 ・ 地域資源等を活用して身近な課題を発見し、課題解決に向けた探究学習を実施
	キャリアコース	○ DXにより観光の活性化等に取り組む探究活動を通して、社会で役立つ実践力を身に付け、多様な進路実現をめざす ・ 商業科や家庭科などの授業を通して、社会で役立つ実践力を育成 ・ 外部人材と連携し、生成AIやドローン、メタバース等を活用した課題解決に取り組む探究学習を実施
高森	進学探究コース	○ 確かな学力・論理的思考力・探究力を身に付け、主に国公立大学、私立大学等への進学をめざす ・ 県内の国公立大学等と連携した探究学習や、大学の教授等による出張講義を実施 ・ 地元企業等と連携し、大学卒業後のキャリアを見据えたビジョンを育む出張講義を実施
	総合探究コース	○ 地域・社会と連携した探究活動を通して、自分の将来を考え、大学や専門学校等への進学から就職まで、多様な進路の中から希望する進路の実現をめざす ・ 食に関わる事業者をはじめとする地元企業、行政機関、大学、地域住民等の産官学民と連携した探究活動を体系的に実施 ・ 関係機関、企業、関係者等を招いて、探究学習の成果を共有する発表会を実施
防府西	進学コース	○ 主に国公立大学、私立大学等への進学をめざす ・ 国公立大学等と連携した、進学に対する意識の醸成に向けた講座を実施 ・ 課外授業等、希望する進路の実現に向けた学力向上のための取組を実施
	保育・福祉コース	○ 保育や福祉に関する専門的な知識や技術の習得をめざす ・ 県内の大学や短大等の保育や福祉に関する学科と連携した講座を実施 ・ 保育所での体験実習を実施（保育）、介護職員初任者研修に対応（福祉）
	芸術コース	○ 音楽や美術のもつ特性を探究し、豊かな感性と創造的な表現力の向上をめざす ・ 県内外の音楽、美術の有名講師による特別講義を実施 ・ ICTを活用した楽曲制作、CGデザイン・アート制作等を実施

(6) 入学者選抜における募集方法

- 美祢青嶺高校、下関北高校に設置する未来デザイン科における令和10年度入学者選抜においては、各コースを一括して募集（くくり募集）します。
- 高森高校、防府西高校に設置する未来デザイン科における令和11年度入学者選抜の募集方法については、令和9年度内に公表する予定です。

4 美祢青嶺高校に設置する未来エンジニア科について

(1) コンセプト

デジタルものづくりで未来を拓く工業科

- デジタル技術を活用した実践的なものづくりに関する教育の充実
- 地域や地元企業との連携・協働による、課題解決型学習等の探究的な学びの展開

(2) 特色ある教育活動

- 産業社会の変化に応じた分野横断的な工業に関する学習
デジタル技術を活用したものづくりに必要な、電気分野の学びを取り入れた機械に関する専門科目の学習
- アントレプレナーシップ教育に基づいた探究的な学習
自ら課題を見つけ、その解決に向けて他者と協働して取り組む学習
- 多様な他者と連携した実践的な学習
地域・社会や専門人材・専門機関と連携した、実社会とつながる学習
- 学科間連携を通じた創造的な学習
併置する未来デザイン科と連携した取組により、多様な視点や発想に触れ、新たな価値を創造する学習

(3) 育成する力

[未来構想力]

自身と地域・社会の未来へのビジョンをもち、その実現に向けた計画を立案する力

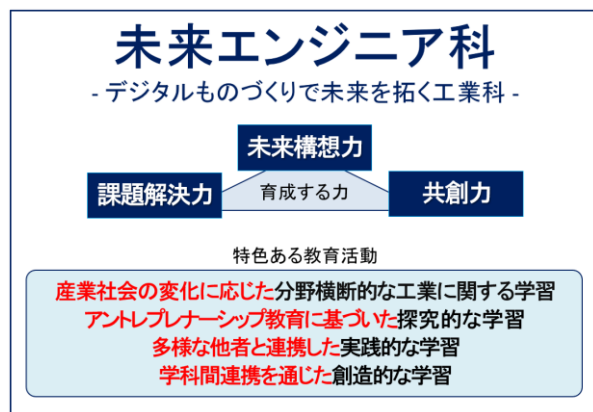
[課題解決力]

ビジョンの実現に向けて、自身と地域・社会との関わりから見出した課題を、デジタルものづくりを通して解決する力

[共創力]

豊かな心をもち、多様な他者と協働して新たな価値を創造する力

【概念図】



(4) 学科改編後のスクール・ミッション（再掲）

高校名	スクール・ミッション
美祢青嶺	美祢市唯一の公立高校として、市内全域をフィールドにした探究活動や、地域・社会や地元企業と連携・協働した課題解決型学習等の探究的な学びなどを通して、確かな学力や高度な専門性を身に付け、志と知的探究心をもち、自身と地域・社会の未来を創ることができる、人間性豊かな人材を育成します。

(5) 具体的な取組の例

- ・ 産業用の3Dプリンタやレーザーカッターなどの先進のデジタル機器を活用した、設計からものづくりまでを視野に入れた学びを実施
- ・ アントレプレナーシップをもって地域・社会の産業を支える職業人を育成するために、地元企業等と連携したプログラムや地域資源を活用した探究的な活動を実施
- ・ 未来デザイン科と連携してデジタルものづくりの魅力を発信するなど、学科間連携を推進
- ・ 資格取得に向けた計画的な指導や、地元企業について理解を深めるセミナーを実施
- ・ 進学希望者を対象とした大学のオープンキャンパスや課外授業等への参加を促進